

# 今年の「フイールドワーク」は

## 十和田湖に残る地域遺産を巡る

今回は、十月二日（月）に地元残されて  
いる近代の遺産を巡るフイールドワーク。鉱  
業遺産として鉛山鉦山、世界との繋がりを示  
す遺産として聖教主礼拝堂、十和田湖の開発  
の遺産の和井内神社など、十和田湖畔を巡り  
ました。

鹿角には、たくさん鉦山があります。それ  
だけでもここが重要な場所だったことが分か  
ります。見学した鉛山鉦山は、十輪田銀山と  
ともに江戸時代から開発され、休山と開発を  
繰り返し、昭和60年に閉山しています。鉛山  
鉦山は、国立公園内にあるため、水質検査・  
沈殿物の廃棄など、鉦害対策は、特に慎重に  
行っているということです。

また和井内神社は、和井内貞行の事業を支  
えた妻・カツ子を祀った勝漁神社が始まりで  
す。その後、貞行も合祀され和井内神社とな  
りました。地域へ貢献した二人が祀られてい  
る、和井内神社へ十和田湖の紅葉を楽しみな  
がら足をのびしてみてはいかがでしょうか。



秋らしい気候になりました。空にも、うるこ雲・い  
わし雲・さば雲・など秋の  
雲が多く見られるようにな  
りました。魚に関する名前  
の雲、オモシロイですね。  
年中みることができですが  
秋に多く見られるので、秋  
の季語にもなっています。  
先日、ちよつと変わった形  
の雲を見つけました。魚の  
骨のようで、思わず写真に  
撮りました。見る人によつ  
て見え方が違うのも楽しい  
です。



だいぶ寒くな  
りました。体調  
などお気をつけ  
ください。

### 【文化講演会】について

今年は、関西大学名誉  
教授の陶徳民氏、地元で  
湖南を研究している金澤  
文三氏の二人をお迎えし  
講演を行います。

日時 十月十四日（土）  
午後一時半～

場所 鹿角市交流センター

（講堂）

たくさんのご参加お待  
ちしております。

お問合せ先 ☎ 35-5250 まで